

2023年度

科目名称	保育教職セミナー
授業コード	BM10A
英語名称	
学期	2023年度後期
単位	2.0
担当教員	本多 みどり (教育人間科学部), 今西 ひとみ (教育人間科学部), 呂 暁丹 (教育人間科学部), 安部 久美 (教育人間科学部), 富岡 麻由子 (教育人間科学部), 小林 咲里亜 (共通・教職資格系科目・卒業生発行区分), 巨直子 (教育人間科学部), 木場 有紀 (教育人間科学部), 杉本 信 (教育人間科学部), 松山 寛 (教育人間科学部), 渡辺 令子 (教育人間科学部), 渡部 晃子 (教育人間科学部), 田口 直子 (教育人間科学部), 飯泉 祐美子 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	他の学生と協力し、保育の活動を実施・運営するための具体的な方法や留意点を学び、実践力を身につける。 幼稚園教諭、保育士を目指すにあたり保育、教育の実践現場の教育保育経験のある教員がそれぞれの専門性をいかしながら進める。
科目に関連する実務経験と授業への活用	本多みどり (高等学校教諭)、飯泉祐美子 (公立中学校教諭・私立幼稚園教諭・インターナショナルスクールナーサリーキンダーセクション)、渡部晃子 (中学校講師)、田口直子 (公立保育所保育士)、安部久美 (幼稚園教員,子育て支援施設職員) 松山寛 (保育園保育士)、渡辺令子 (公立保育所保育士)
到達目標	カリキュラムポリシーの「学び得た保育の基礎知識、身に付けた技能を実際の保育現場において実践し、新たな自己課題を見出す科目」を達成するために、以下の目標を設定する。 1. 子どもの発達や特性を踏まえた活動 (のびのびプレイデイ) を計画・実践し、保育の職務に必要な基礎的知識と技術を身につける。 2. 能動的な学習を継続し、計画を実現する力をつける。 3. 他者と積極的に協働し、課題解決に取り組む力を身につける。 4. 自己・他者の評価を受け止め、客観的に課題の改善を図る態度を身につける。 5. 活動を振り返り、各自の課題を明確にする。 この科目は卒業必修科目である。
計画・内容	(1) 授業概要説明、のびのびプレイデイについて (担当: 全教員) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの企画と準備 予習: 半期学習内容の見通しを立てる (1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理 (1時間) (2) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの企画と準備 (担当: 全教員) 予習: 企画案を作成(1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理 (1時間) (3) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの企画と準備 (担当: 全教員) 予習: 企画案に沿った準備(1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理 (1時間) (4) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの準備と活動 (担当: 全教員) 予習: 企画案に沿った準備(1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理(1時間) (5) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの準備と活動 (担当: 全教員) 予習: 企画案に沿った準備(1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理 (1時間) (6) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの準備と活動 (担当: 全教員) 予習: 企画案に沿った準備 (1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理 (1時間) (7) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの準備と活動 (担当: 全教員) 予習: 不足品の確認や製作等 (1時間15分) 復習: 授業の振り返りと学習内容の整理 (1時間) (8) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの各ブース活動製作等 (担当: 全教員) 予習: 製作等 (1時間15分)

2023年度

<p>計画・内容</p>	<p>復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (9) 各ゼミごとにのびのびプレイデイの各ブース活動最終準備（担当：全教員） 予習：活動の練習（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (10) 当日 のびのびプレイデイ当日1（担当：全教員） 予習：活動活動の最終準備2（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (11) 当日 のびのびプレイデイ当日2（担当：全教員） 予習：活動の最終準備2（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (12) 当日 のびのびプレイデイ当日3（担当：全教員） 予習：活動の最終準備3（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (13) 活動の振り返り、話し合いとレポート作成（担当：全教員） 予習：活動の振り返り（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (14) 活動内容の発表準備（担当：全教員） 予習：発表資料収集・作成（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間） (15) まとめ 各ゼミの活動発表（担当：全教員） 予習：発表資料の準備（1時間15分） 復習：授業の振り返りと学習内容の整理（1時間）</p>
<p>授業の進め方</p>	<p>第1回は全体の概要、第2～第9回がのびのびプレイデイの企画準備とし、第10回～第12回をのびのびプレイデイの開催に携わることにし、第13回目～第14回目を各ブースまとめの時間とする。第15回目は各ブースごとの報告発表を行う。</p>
<p>能動的な学びの実施</p>	<p>各ゼミごとに、地域の子育てに貢献する気持ちを持ち、のびのびプレイデイの企画に主体的に取り組む。のびのびプレイデイの企画立案を試行錯誤しながら主体的な学びを獲得する。</p>
<p>授業時間外の学修</p>	<p>毎時ののびのびプレイデイ実施のための準備として、計画作成、製作、創作に授業時間外の時間を使用し進める。その時間は授業後の取り組み（復習）及び、次の授業の準備（予習）のためとなる。この時間は復習としての時間予習としての時間を合わせておおよそ毎時1時間以上の時間をかけて取り組むものである。</p>
<p>教科書・参考書</p>	<p>適宜、必要に応じて指示がある。</p>
<p>成績評価方法と基準</p>	<p>授業内の取り組み状況50%、地域貢献活動（のびのびプレイデイ）の当日活動状況を50%とし、合否で判定する。ただし地域貢献活動当日の欠席は原則認めない。</p>
<p>課題等に対するフィードバック</p>	<p>活動の発表会を行い自己の活動状況をふりかえり今後にかす。</p>
<p>オフィスアワー</p>	<p>Campus squareを参照</p>
<p>留意事項</p>	<p>評価欄にも記載したが、のびのびプレイデイのいずれも当日の欠席を原則認めない。</p>
<p>非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」</p>	<p>ズームによるオンライン授業、オンデマンドによる授業など適宜組み合わせる。この場合、非対面の動画制作ののびのびプレイデイに切り替える。 授業参加状況50%、非対面ののびのびプレイデイレポートを当日分課題50%として評価とする。</p>